

News Release

第33回 JAPANTEX 2014 インテリアトレンドショー

“Four seasons in TEXTILE PARK”

新作カーテンなどトータルインテリアで“4つの季節”を演出

株式会社サンゲツは、平成26年11月12日（水）～14日（金）に東京国際展示場「東京ビッグサイト」で開催される「第33回ジャパンテックス2014 インテリアトレンドショー」に出展します。パビリオンの場所は東1ホール ブース No.1B-024 で、床面積は270平米（30小間）です。



■テーマ：Four seasons in TEXTILE PARK

～ 春の庭、夏の夜、秋の食卓、冬のリビング ～

建築家の谷尻誠さんらが設計したブース内では、新作カーテンなどのオリジナルテキスタイルやさまざまなテイストを持つ壁装材が織り成す“4つの季節”を演出します。空間を彩り、暮らしを豊かにするトータルインテリアの魅力と可能性を提案します。

また、今年は同時開催の「第39回ホスペックスジャパン2014」にも初めて出展します（東5ホール ブース No.4F-06）。医療機器や病院・福祉設備機器が一堂に集う同展示会では、新たな医療シーンを提案するようなデザイン、機能、メンテナンス性を備えた床材や壁紙のラインナップを展示し、多様なシーンや用途に応えるインテリア商材の数々を紹介します。

本件に関する照会先

株式会社サンゲツ 〒451-8575 名古屋市西区幅下1-4-1

社長室 広報IR課 広報担当 溝部・花澤 TEL：052(564)-3314

本社代表 TEL：052(564)-3111 Mail：info@sangetsu.co.jp

～展示内容のご紹介～

●ジャパンテックス 2014

カーテンで移りゆく光の変化を表現

サンゲツのブースでは、カーテンの展示をメインに、オリジナルテキスタイルに彩られた4つの季節を体験いただきます。デザイン性豊かな薄手のシェアーカーテンから柔らかに差し込む光が、空間をやさしく包み込みます。さらに厚手のドレープカーテンとの組み合わせで、一日の時間の流れとともに移りゆく光の変化を感じていただきます。

また、素材感豊かな壁紙も展示。「和紙」や「紙布」など日本の伝統文化が息づく美しい工芸品に現代のテイストを加えることで、空間に風情を与えるようなクールなジャパネスクの特徴を持った壁装材の魅力をお伝えします。

●ホスペックスジャパン 2014

新たな医療シーンの提案

医療施設で役立つさまざまな機能を備えた床材や壁紙を展示。さらに銅版画家の山本容子氏とのコラボレーションによる「アートインホスピタル」を紹介。

患者だけでなく医師や看護師にとっても、医療施設が心地よい空間になるようなアートによる新たな医療シーンづくりの提案をおこないます。

Booth Design

■SUPPOSE DESIGN OFFICE



・谷尻 誠 氏



・吉田 愛 氏

2000年建築設計事務所 Suppose Design Office 設立。
住宅、商業空間、会場構成、ランドスケープ、プロダクト、アートの
インсталレーションなど、仕事の範囲は多岐にわたる。広島・東京
の2カ所を拠点とし、インテリアから住宅、複合施設など国内外合
わせ現在多数のプロジェクトが進行中。

■IN CO.,LTD



・松原 眞由美 氏

1997年大阪にてインを設立。
主に、家具、装飾、アートワークのコーディネートを中心に、展覧
会の会場構成、住宅、商業施設のデザイン、オリジナル家具の
製作など、活動は多岐にわたる。また、東京と大阪においてデザイ
ンギャラリーを運営。国内外の作家のキュレーションをベースに、さ
まざまな空間でのコミッションワークを展開。